

背景

八朔祭とは

- ・約260年の歴史を持つ五穀豊穡を願う祭り
- ・巨大な山車「大造り物」の引き廻しが有名

大造り物とは

- ・材料は全て山野に自生する植物が使われている（竹や杉、すすき、シュロの皮など）
- ・国立民族学博物館（大阪府）に常設展示

現状の課題

- ・祭りの存続、**伝統文化の継承が危ぶまれている**
- ・祭りの**認知度の向上**を図る必要がある

事業の目的

- ・「八朔祭 大造り物」を世界に発信！
- ・未来へ繋がる伝統文化の継承！

これまでの取組

- ・令和2年度 観光庁の「誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成」実証事業に採択
- ・令和3年度 熊本県のアドバイザー事業を活用し、小山薫堂氏へ相談

事業内容

- ①フランス・パリでの大造り物展示事業
- ②認知度を高めるためのPR事業
- ③担い手不足を解消するための支援事業



熊本県山都町 八朔祭応援プロジェクト



得られる
成果等

(成果・目標)

- 各種PR等により、
- ①祭り、大造り物の認知度の向上
 - ②祭りの保全
 - ③伝統文化の継承

寄附を
する
メリット
等

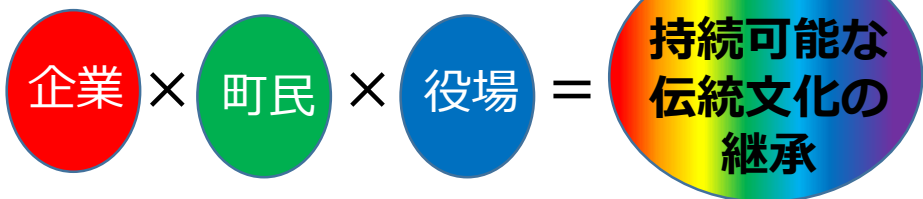
(企業に求めるもの等)

- ・当事業への財政的支援
- ・寄附を契機とした、まちづくりへの参画

(企業のメリット)

- ・社会貢献企業としてのPR
(感謝状贈呈式、HP掲載、広報媒体への掲載等)

(企業との連携イメージ)



連絡先

山都町役場 山の都創造課 担当：山本
電話：0967-72-1158